平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月12日

上場会社名　リベレステ　株式会社　　上場取引所　大
コード番号　8887　URL　http://www.riberesute.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 河合　純二
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 樋口　文雄　TEL 048-944-1849

四半期報告書提出予定日　平成24年1月13日　配当支払開始予定日　平成24年1月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家、証券アナリスト)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	6,798	41.9	1,269	77.6	1,218	81.9	937	139.1
23年5月期第2四半期	4,790	△6.9	714	△20.0	669	△23.9	392	△32.1

(注)包括利益　24年5月期第2四半期　935百万円　(132.3%)　23年5月期第2四半期　402百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	8,784.57	—
23年5月期第2四半期	3,799.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第2四半期	18,064	9,136	50.6	72,400.67
23年5月期	16,995	7,512	44.2	72,702.84

(参考) 自己資本　24年5月期第2四半期　9,136百万円　23年5月期　7,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	3,000.00	—	3,000.00	6,000.00
24年5月期	—	3,000.00			
24年5月期(予想)			—	1,500.00	4,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,399	55.5	1,703	98.2	1,600	114.2	1,285	347.6	11,035.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期2Q	126,198 株	23年5月期	106,880 株
② 期末自己株式数	24年5月期2Q	― 株	23年5月期	3,682 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期2Q	106,688 株	23年5月期2Q	103,198 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融用品取引法に基づく財務諸表の監査手続を終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。
なお、当社は平成23年12月1日付けで連結子会社トータル情報センター株式会社を吸収合併したことに伴い、第3四半期より連結決算から個別決算のみになります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する情報 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）重要な後発事象 …… 10
４．補足情報 …… 11
販売の状況 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から生産活動は徐々に回復基調にありましたが、その後の原発事故に起因した電力供給の制限等により、製造業を中心に厳しい状況が続いております。また、欧州債務危機に端を発する世界経済の減速や、為替レートの動向、デフレの影響、雇用情勢の悪化などへの懸念もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

新築分譲マンション市場におきましては、景気低迷による個人所得の減少や雇用環境の悪化に伴う不透明感はあるものの、都心部においては一定の需要があります。

このような環境の中、当社のドメインである「ものづくり」のノウハウを用いた開発事業に経営資源を集中し、都心部を中心とした新たなニーズ・付加価値・高品質の分譲マンションの開発・販売に特化しております。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は6,798百万円（前年同期比41.9%増）、営業利益は1,269百万円（前年同期比77.6%増）、経常利益は1,218百万円（前年同期比81.9%増）、四半期純利益は937百万円（前年同期比139.1%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,068百万円増加し、18,064百万円となりました。この要因としては公募増資、第三者割当増資及びプロジェクト販売が好調に推移した事による剰余金の増加を要因として純資産が前連結会計年度末に比べ1,623百万円増加の9,136百万円となった事と、プロジェクト資金借入を返済したために負債については前連結会計年度末に比べ555百万円減少した8,927百万円となった事によります。以上の結果、自己資本比率は50.6%になりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、1,963百万円の増加（前年同期は22百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,434百万円を計上し、たな卸資産が566百万円減少したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、212百万円の減少（前年同期は32百万円の増加）となりました。これは主に有形固定資産の売却28百万円がありましたが、有形固定資産の取得115百万円及び定期預金の純預入れ141百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、348百万円の減少（前年同期は866百万円の増加）となりました。これは株式の発行による収入708百万円及び自己株式の売却134百万円がありましたが、プロジェクト販売が順調に推移した結果、営業キャッシュ・フローの流入に伴い、事業資金として借入れていた短期借入金の純減少279百万円、長期借入金の純減少952百万円によるものです。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、期首残高に比べ1,402百万円増加し、3,295百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月期の通期の業績につきましては、平成24年１月10日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（１株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号 平成22年６月30日）、「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号 平成22年６月30日公表分）及び「１株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第９号 平成22年６月30日）を適用しております。

当第２四半期連結貸借対照表日後（平成23年12月１日付）において株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算定しております。

なお、これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第２四半期連結累計期間の１株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

１株当たり四半期純利益金額　　7,598円08銭

（４）追加情報

①会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年５月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年11月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,745,997	4,289,992
受取手形及び売掛金	27,041	44,811
販売用不動産	2,598,017	3,426,139
仕掛販売用不動産	5,361,808	3,976,712
貯蔵品	59,870	49,982
繰延税金資産	11,861	40,587
その他	375,325	449,126
貸倒引当金	△2,796	△2,594
流動資産合計	11,177,126	12,274,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,228,745	2,164,604
車両運搬具（純額）	11,781	8,571
土地	2,622,320	2,697,379
その他（純額）	9,231	7,594
有形固定資産合計	4,872,078	4,878,149
無形固定資産	13,351	11,449
投資その他の資産		
投資有価証券	300,667	280,791
長期貸付金	105,587	103,459
出資金	165,582	165,592
繰延税金資産	258,784	254,800
その他	119,330	114,523
貸倒引当金	△17,080	△19,513
投資その他の資産合計	932,872	899,655
固定資産合計	5,818,302	5,789,254
資産合計	16,995,429	18,064,012
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,940	481,895
短期借入金	4,960,728	4,149,887
1年内償還予定の社債	－	40,000
未払法人税等	57,142	535,094
完成工事補償引当金	1,045	1,062
その他	381,997	461,315
流動負債合計	5,966,853	5,669,255
固定負債		
社債	－	160,000

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年５月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年11月30日）
長期借入金	2,943,288	2,521,978
役員退職慰労引当金	411,046	411,046
退職給付引当金	57,319	61,184
資産除去債務	45,742	45,979
その他	58,344	57,748
固定負債合計	3,515,741	3,257,937
負債合計	9,482,595	8,927,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,646,765	2,000,792
資本剰余金	1,618,075	2,018,237
利益剰余金	4,344,600	5,127,012
自己株式	△88,818	－
株主資本合計	7,520,623	9,146,042
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,788	△9,222
その他の包括利益累計額合計	△7,788	△9,222
純資産合計	7,512,834	9,136,820
負債純資産合計	16,995,429	18,064,012

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）
売上高	4,790,320	6,798,475
売上原価	3,028,397	4,391,596
売上総利益	1,761,923	2,406,879
販売費及び一般管理費	1,047,065	1,137,563
営業利益	714,858	1,269,315
営業外収益		
受取利息	2,704	3,171
受取配当金	1,078	1,143
受取手数料	11,156	5,438
受取賃貸料	10,475	36,671
匿名組合投資利益	12,472	－
その他	8,166	17,789
営業外収益合計	46,053	64,213
営業外費用		
支払利息	63,110	83,642
投資事業組合運用損	13,053	8,439
社債発行費	－	5,217
その他	15,262	18,146
営業外費用合計	91,426	115,446
経常利益	669,486	1,218,083
特別利益		
固定資産売却益	－	7,620
貸倒引当金戻入額	5,706	－
損害賠償金	－	212,255
その他	498	－
特別利益合計	6,204	219,875
特別損失		
固定資産除却損	7	－
固定資産売却損	582	415
投資有価証券売却損	－	2,582
投資有価証券評価損	10,377	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,060	－
特別損失合計	13,028	2,997
税金等調整前四半期純利益	662,662	1,434,961
法人税、住民税及び事業税	208,774	521,359
法人税等調整額	61,834	△23,607
法人税等合計	270,608	497,752
少数株主損益調整前四半期純利益	392,053	937,208
四半期純利益	392,053	937,208

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	392,053	937,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,757	△1,433
その他の包括利益合計	10,757	△1,433
四半期包括利益	402,810	935,775
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	402,810	935,775

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	662,662	1,434,961
減価償却費	86,467	90,921
無形固定資産償却費	1,539	1,902
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,060	－
社債発行費	－	5,217
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,471	3,864
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△448	17
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△37,152	2,231
受取利息及び受取配当金	△3,782	△4,314
支払利息	63,110	83,642
投資有価証券売却及び評価損益（△は益）	10,377	2,582
為替差損益（△は益）	1,407	448
投資事業組合運用損益（△は益）	12,695	8,439
損害賠償金	－	△212,255
有形固定資産売却損益（△は益）	582	△7,204
有形固定資産除却損	7	－
売上債権の増減額（△は増加）	33,483	△17,769
たな卸資産の増減額（△は増加）	△9,380	566,862
その他の流動資産の増減額（△は増加）	8,916	138,710
仕入債務の増減額（△は減少）	△50,822	△84,044
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△94,463	69,441
その他の固定負債の増減額（△は減少）	△6,720	△358
小計	684,011	2,083,295
利息及び配当金の受取額	4,317	4,374
利息の支払額	△70,046	△85,442
法人税等の支払額	△640,352	△38,687
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22,069	1,963,539
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△824,000	△994,008
定期預金の払戻による収入	903,500	853,000
有形固定資産の取得による支出	△56,246	△115,293
有形固定資産の売却による収入	17,564	28,300
無形固定資産の取得による支出	△2,204	－
投資事業組合からの分配による収入	6,579	3,993
投資有価証券の取得による支出	△4,240	△16
投資有価証券の売却による収入	－	1,664
貸付けによる支出	△97,800	△4,031
貸付金の回収による収入	102,326	5,315
その他	△12,664	8,894

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー	32,813	△212,181
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	626,100	△279,400
長期借入れによる収入	835,000	820,000
長期借入金の返済による支出	△394,219	△1,772,752
社債の発行による収入	－	190,694
株式の発行による収入	－	708,052
自己株式の売却による収入	－	134,954
配当金の支払額	△200,005	△149,921
財務活動によるキャッシュ・フロー	866,875	△348,370
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	877,620	1,402,986
現金及び現金同等物の期首残高	1,532,424	1,892,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,410,044	3,295,984

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年11月１日付で公募増資（新株式8,159株及び自己株式1,841株）を、平成23年11月18日付で野村證券株式会社から第三者割当増資（1,500株）の払込みを受けました。この結果、当第２四半期連結会計期間において資本金が354,026千円及び資本剰余金が400,162千円増加し、また、自己株式が88,818千円減少した結果、当第２四半期連結会計期間末に資本金が2,000,792千円、資本剰余金が2,018,237千円となっております。

（６）重要な後発事象

（株式分割）

平成23年９月15日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成23年12月１日付で普通株式１株につき２株に分割しました。

１．株式分割の目的

株式分割の実施により、投資単位当たりの金額を引き下げることで、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を目的としております。

２．株式分割の割合

普通株式１株につき２株の割合をもって分割しました。

３．株式分割の時期

平成23年12月１日を効力発生日としております。

４．当該株式分割が前連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の１株当たり情報及び当連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の１株あたり情報は、以下のとおりであります。

前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）
１株当たり四半期純利益金額　3,799円04銭	１株当たり四半期純利益金額　8,784円57銭
潜在株式調整後１株当たり四半期純利益　－円	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益　－円

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

４．補足情報

販売の状況

販売実績

当連結会計年度の販売実績を事業の種類別セグメントに示すと、次のとおりであります。

		(平成23年６月１日～平成23年11月30日)		
		金額（千円）	増減比（%）	売上比（%）
開発事業	分譲マンション	5,031,304	97.2	74.0
	戸建分譲住宅	79,691	△41.8	1.2
	計	5,110,995	90.1	75.2
建築事業	建築工事	58,703	227.1	0.9
	型枠工事	57,654	△44.7	0.8
	計	116,357	△4.8	1.7
不動産販売事業		781,394	△20.4	11.5
ホテル事業		589,780	△17.5	8.7
その他事業		199,947	△29.4	2.9
合　　計		6,798,475	41.9	100.0

（１）開発事業物件別契約状況

物件名	販売戸数	前期末戸数			当期		当期末戸数		
		未引渡	契約済	未契約	契約	引渡	未引渡	契約済	未契約
BD与野駅前	18(32)	18	2	16	16	18	―	―	―
BD横須賀浦賀	35(51)	19	0	19	9	9	26	0	26
BD東京八丁堀	49(54)	―	―	―	35	35	14	0	14
BDレイクタウンEAST	35(45)	―	―	―	29	27	8	2	6
BD本厚木	65(65)	―	―	―	65	65	―	―	―
BD浅草	24(24)	―	―	―	23	22	2	1	1
BD草加旭町	10(21)	―	―	―	4	3	7	1	6
BF桜ヶ丘Next2期4次	2(2)	2	1	1	1	0	2	2	0
BF泉ビレジ第９・10期	3(4)	3	0	3	3	3	―	―	―
アヴェニュー佐久平	2(2)	―	―	―	1	1	1	0	1
合　計	243(300)	42	3	39	186	183	60	6	54

(注) 1 上記表の「ＢＤ」はベルドゥムール、「ＢＦ」はベルフルーブの略称であります。

2 販売戸数欄内の（）内書きは、総戸数であります。

（２）不動産販売事業物件別契約状況

物件名	販売戸数	前期末戸数			当期		当期末戸数		
		未引渡	契約済	未契約	契約	引渡	未引渡	契約済	未契約
サーム千歳ドミニオW6	32(123)	32	1	31	7	8	24	0	24
アヴェニュー佐久平	133(218)	133	0	133	8	8	125	0	125
BF桜ヶ丘	61(135)	61	1	60	0	1	60	0	60
BF泉ビレジ	8(97)	8	0	8	2	0	8	2	6
BF鎌ヶ谷	1(1)	1	0	1	0	0	1	0	1
その他	9(87)	9	0	9	2	2	7	0	7
合　計	191(661)	244	2	242	19	19	225	2	223

(注) 1 上記表の「ＢＤ」はベルドゥムール、「ＢＦ」はベルフルーブの略称であります。

2 販売戸数欄内の（）内書きは、総戸数であります。